

令和2年度 さいたま市立東大成小学校 学校関係者評価書

さいたま市立東大成小学校

学校関係者評価委員長 田中 豊治



1 学校関係者評価委員会の実施体制

(1) 構成人数

9人

(2) 実施回数

2回

2 学校関係者評価（学校関係者評価委員の意見等）

【安全に対する意識について】

○児童もだいたい安全に対する意識が高くなってきてはいるものの、まだまだ心配な児童がいる。地域として道路の白線等の引き直しの要望を北区くらし応援室に出すなど環境整備を整えていきたい。

【体力向上について】

○学校以外にも放課後に球技ができる場所があるとよい。

○マラソン大会が校外でできるよう、自治会も協力していきたい。

【児童の基礎学力の定着について】

○入学当初から家庭学習の大切さを保護者に伝え、学習の積み残しがないよう、学校や地域が連携して欲しい。

【学校の相談体制について】

○今後もスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等を活用できるような相談体制を整え、児童が明るく楽しく学校に通うことができるようにして欲しい。

【環境について】

○安全な遊具の提供、トイレの洋式化を希望する。

学校関係者評価を受けた学校の対応

学校評価アンケートの結果や学校関係者評価委員の皆様のご意見からも、本校の今年度の学校経営、教育活動の取組にご理解をいただくことができたと思われる。また、さらに豊かな教育活動を展開する上では、改善を図る必要を感じている。今後も児童・保護者・地域に信頼され、「地域から愛される学校」を目指し「みんなが笑顔の東大成小」を合言葉に、課題解決に向けて組織として積極的に取り組んでいく。

【安全指導に向けて】

○登校指導、下校指導を教職員で実施し、教職員全体で共通理解をする。生徒指導部、安全部の連携のもと、学級指導等を継続し、安全に関する意識を高めていく。

【体力向上に向けて】

○来年度は、教職員や児童の健康づくりへの意識を高めるために、来年度の学校課題研修を「体力向上」とし、中学校や地域とも連携しながら全教職員で取り組んでいく。そのために、学校の中で、体力向上を意識したフレッシュタイムや体力アップキャンペーンを実施したりロング昼休みを活用したクラス遊びや縦割り活動を実施したりすることで、外遊びができる場を設定していく。

【環境について】

○遊具の修繕、トイレの洋式化を今後も教育委員に要望していく

さいたま市立東大成小学校長 島田 彰

